

KENWOOD

AV COMPONENTS

LD PLAYER / AV AMPLIFIER



Our mission was to bring to your living room the excitement of the movie theater.
Our resources were advanced technology and Kenwood's renowned electronics expertise.

And our success is clear: audio-visual equipment that offers a
high-resolution picture, ideal for large screens, and
high-resolution sound — as good as the best stereo systems.

You can now enjoy true "cinema quality" and movie thrills in the comfort of your own home.

Mission accomplished!

映像が美しい。音がみずみずしい。 ビジュアルソースを鮮やかに蘇らせるLVD-930R (G)の最新テクノロジー。

Visual・Technology

上級機的设计思想をそっくり受け継ぎ

画と音の再現力に自信のLVD-930R (G)

美しさに思わず息をのむ。コンパクトLDプレーヤーLVD-930R (G)の優れた映像クオリティを実現するのは、ケンウッドの誇る数々の映像技術です。大画面ディスプレイやプロジェクターの大スクリーンなど、スケールが大きくなればなるほど、その真価を発揮します。ぜひ映像と音の豊かな再現性を、細部の違いを、見比べてください。

優れた水平解像度を獲得した

4fsc 8ビットデジタルタイムベースコレクター

水平解像度は画面の縦方向に白と黒の線が何本入るかで決定されます。無論その値が大きいものほど細かい映像が再現できるということです。ところがせっかくの優れたスペックもビデオ信号の時間のズレ、つまりジッターが発生してしまえば台無し。画面では水平方向に細かく縦の線がゆらいでしまいます。デジタルTBC(タイムベースコレクター)は、映像FM信号を、いったん8ビットデジタルデータに変換しメモリ。水晶発振子により正確な時間管理を取り直して画素を正確に出力します。ディスクのソリ・タワミや偏心により発生したジッターをデジタルTBCで除去するためにメモリのコントロールスピードを同期信号の4倍に分周。スペックどおりの水平解像度を獲得します。また、ビート妨害を目立たせず、標本点を正方形格子状に整列させるため、カラー信号マルチバーストにロックした4fsc(約14.3MHz)を用いることで非常に高い純度のマルチバーストが得られます。後述するマルチFMディテクターとあわせて優れたカラー再現性を実現します。



映像のゆらぎをデジタルTBCで除去。



スペックどおりの水平解像度で、質感をクリアに再現。

映像S/Nのわずかな劣化も許さない

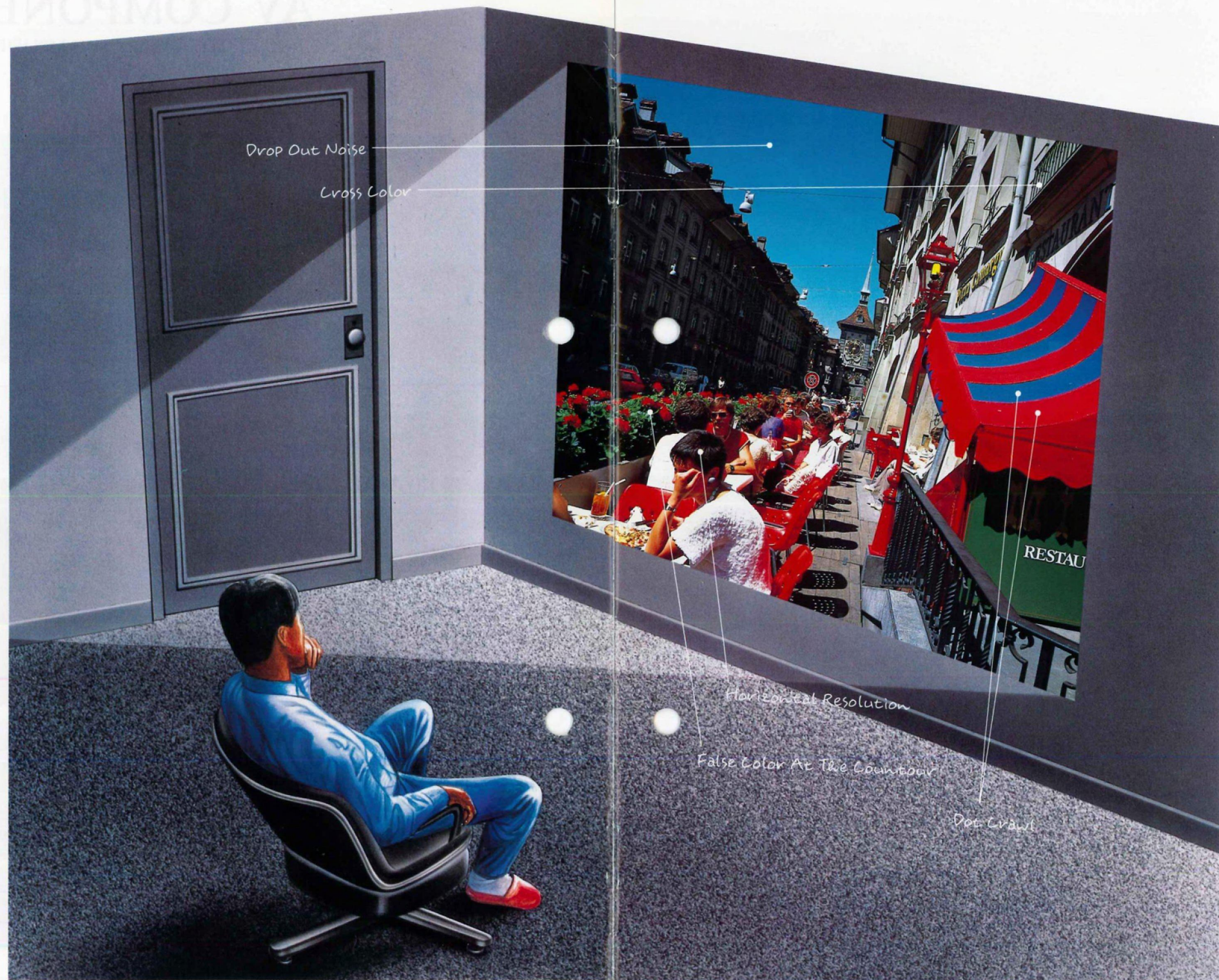
マルチFMディテクター

もともと映像S/Nのよいビジュアルソースでも、ディスクのFM信号復調時にS/Nを劣化させては元も子もありません。この復調時のS/N劣化を防ぐため、平行4連構成のマルチFMディテクターを搭載。ノイズの発生を根元から抑圧しています。

クロスカラーやドット妨害、色にじみを除去する

デジタル3ラインY/C分離

Yとは輝度信号。Cとは色信号のこと。このYとCの分離が正確でないとノイズが発生します。輝度信号に色信号が残るとドット妨害が起き、映像の輪



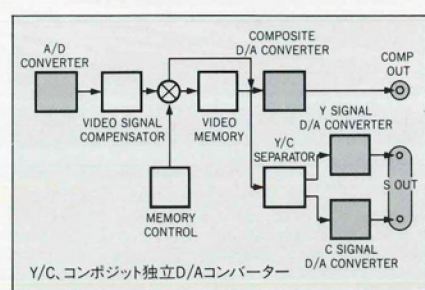
クロスカラーの除去で、紅色のノイズ発生を防止。



ドット妨害を抑え、色の境界線をスッキリと。

象が引き起こされます。さらに、赤の輪郭に他の色が割り込んで垂直方向の色にじみが出るなど、当然のことながら高精度なY/C分離回路が求められます。そこで今回LVD-930R (G)に搭載されたS端子出力は、デジタルに変換されたデータ信号のまま輝度信号と色信号に分離。Y/C出力直前で

専用のD/Aコンバーターによりアナログ変換されています。これによりドット妨害やクロスカラー、そして色にじみなどさまざまなノイズを併せて除去しています。**コンポジット出力で素直な画面表現を可能にした3映像D/Aコンバーター**
輝度信号と色信号を分離して伝送するS端子の装備はもちろんのこと、その上でLVD-930R (G)には輝度信号・色信号・コンポジット信号を独立させた3映像D/Aコンバーターを搭載しました。この

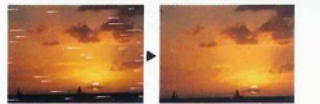


高級機並みの贅沢な装備はコンポジット出力での素直な画面表現を最大限引き出します。

メダカノイズを軽減する

カラードロップアウト補償

ディスクの傷や汚れなどで信号を読み取れない場合や信号の欠落などによって引き起こされるノイズがメダカノイズです。画面の横方向にメダカのようなノイズが入ることから、そう呼ばれるようになりました。このドロップアウト部分の信号を補うことで、メダカノイズを目立たなくするのがLVD-930R (G)の高輝度なカラードロップアウト補償です。



信号の欠落を補い、目障りなノイズを消滅。

4fsc 8ビットのJOG&SHUTTLE

ハイクオリティなトリックプレイが楽しめます

LVD-930R (G)にはフィールドメモリーを利用して、高級機でしか使用されていなかった4fsc 8ビットのJOG&SHUTTLEトリックプレイを実現。お気に入りのワンシーンを記憶できるM-SHOT(メモリーショット)画面や、静止画・スロー画などさまざまなトリックプレイ時に違和感の少ないハイクオリティな画面が楽しめます。

ノイズの元凶、振動対策も万全

本格的な高剛性設計

振動が筐体に伝わりやすい、ディスクをパネで固定していた従来方法をやめLVD-930R (G)は磁石で固定。パネによる振動を無くしました。さらに、高速回転でマスの大きなLDが回転する際に発生する振動を抑えるために、筐体全体の強度を格段に改善。加えてビデオプリント基盤の振動吸収構造や筐体剛性化のためのポイントコンタクトシャーシを採用するなど、全身高剛性設計となっています。

Audio・Technology

PDM変換左右独立ビットストリーム

1ビットD/Aコンバーター

高品位な音質の決め手、デジタル音声再生の心臓部といえるD/Aコンバーター部には、PDM変換左右独立ビットストリーム1ビットD/Aコンバーターを採用。8fsデジタルフィルター+ノイズシューパー+スイッチドキャパシタなど周辺回路も詳細に吟味。上級機に匹敵するだけの次元の高音質を実現しました。

CDの音質をより向上させる

CDダイレクト機能

トレイオープン状態からCDダイレクトキーを押すとただちにCD読み取りを開始。アナログ復調系回路とスーパーインポーズ画面をOFFすることにより不要なノイズの混入を防ぎ音質を向上させます。

※文中の写真は概念を表したもので、実際の映像とは異なります。

映像と音のクオリティが顔に現れた。 ゴールドフェイスのハイグレード両面再生機。

高級感にあふれたゴールドのパネルとウッドの側板を採用。

画質・音質ともひととき優れた

両面自動再生コンパチブルLDプレーヤーLVD-930R(G)。

デジタル・タイムベースコレクターやマルチプルFMディテクター、

デジタル3ラインY/C分離など、どこまでもクオリティを追求。

映像と音にこだわる映画ファンのための両面再生機です。

DUAL-SIDE COMPATIBLE LASERDISC PLAYER LVD-930R(G)

標準価格 138,000円(税別)
(多機能リモコン付属)



輝度信号・カラー信号・コンポジット信号を

それぞれ独立させた映像D/Aコンバーター

これまで高級機種にしか採用されなかった3映像DAC(Y/C/COMPOSITE)をこのクラスで初めて搭載。デジタル3ラインY/C分離回路の高精細な画像出力をミックスダウンした簡易型ではなくコンポジット出力で素直な画像表現を引き出す贅沢な装備。

優れた水平解像度を獲得、

4fsc8bitデジタルタイムベースコレクター

デジタルTBCではディスクから取り出した映像FM信号を一旦8ビットデジタルデータに変換してメモリーにため込み、水晶発振子を使用して正確に時間管理を取り直して一つ一つの画素を正確に出力しているのが特徴です。ディスクのソリ・タワミや偏心により発生したジッターをデジタルTBCで除去するためにメモリーのコントロールスピードを同期信号の4倍に分周してより正確な信号の立ち上がりで制御し素晴らしい水平解像度を獲得。さらにカラー信号マルチパートにロックした4fsc(約14.3MHz)を用いることによりビート妨害が目立たず、標本点が正方形状に整列するのでデジタル画像処理が容易になり振幅・位相変化の少ない変換が可能です。

S/Nの劣化を防ぐマルチプルFMディテクター

ディスクのFM復調信号において僅かなS/Nの劣化も防ぐ4連構成のFMディテクターを装備しました。高級機と変わらない回路構成で映像の精鋭度も向上。

高レベルの解像度を実現

デジタル3ラインY/C分離

今回採用のS端子は、デジタルに変換されたデータ信号のまま輝度信号と色信号に分離、Y/C出力直前で専用のD/Aコンバーターによりアナログ変換されています。前後の走査線情報から最も適正なレベルを演算、細かい縞模様などで起こるクロスカラーの発生を低レベルに抑え、ドット妨害と呼ばれる色の境目に起こる点状のノイズや垂直方向の色滲みなども併せて除去。忠実な色の再現を実現しました。

高音質を約束するPDM変換左右独立

ビットストリーム1ビットD/Aコンバーター

CDプレーヤーの心臓部、D/AコンバーターにはLVD-Z1で評価の高いPDM変換ビットストリーム1ビットD/Aコンバーターを採用。より細やかな音場再現を実現するため8fsデジタルフィルター+ノイズシェーパ+スイッチドキャパシタという構成です。

振動対策にも新機軸本格オーディオ設計

従来はディスクをバネで抑えていた関係で、振動が筐体に伝わり音質に影響を与えていました。LVD-930R(G)はディスクを磁石で固定、振動を伝えません。

M-SHOT機能が操作できる

JOG&SHUTTLEリモコン

付属のリモコンには4fsc/8bitのJOG&SHUTTLEトリックプレイを搭載。静止画・スロー画どちらにおいても違和感の少ない画面が楽しめます。さらにお気に入りの1シーンをM-SHOT(メモリーショット)で記憶し反転時やCD再生時に呼び出すことができます。

- LVD-930R(G)その他の主な特長
- CDダイレクト機能
- ニューミッドナイトシアター
- S出力・映像・音声2系統(光出力1系統)
- メモリーストップ&リモコン電源OFF
- オプティカル・デジタル出力
- イントロスキャン&デリートランダムプレイ
- CD/LDエディット機能
- フレームナンバー/タイム変換機能
- 改善型FF/REWファンクションロックキー
- 画面のざわつきを抑えるデジタルノイズキャンセラー
- カラードロップアウト補償
- オートポーズ機能
- スペース機能
- スーパーインポーズ画面表示

[一般定格]●形式/CD/SCV/LDプレーヤー●読み取り方式/非接触光学式読み取り(半導体レーザー)●信号方式/NTSC方式[ビデオ性能]●水平解像度/425本●映像S/N比/50dB以上[オーディオ性能]●D/Aコンバーター/PDM変換左右独立ビットストリーム1bit●デジタルフィルター/8fs●周波数特性/4Hz-20kHz、±0.5dB(EIAJ)●ダイナミックレンジ/90dB以上(EIAJ)●音声S/N比/102dB以上(EIAJ)●全高調波歪み率/0.0025%以下(1kHz)(EIAJ)●ワウ&フラッター/測定限界以下(±0.001%W PEAK)(EIAJ)[電源部・その他]●電源電圧・電源周波数/AC100V 50Hz/60Hz●定格消費電力(電気用品取締法に基づく表示)/35W●最大外形寸法/476(幅)×149(高さ)×450(奥行)mm●重量/12.3kg





上級機に匹敵するクオリティ。 ハイパフォーマンスのLDプレーヤー。

デジタル・タイムベースコレクターやデジタル・ノイズキャンセル回路など、このクラスではぜひともいえるテクノロジーを搭載し、上級グレード機並みの映像クオリティを実現。高品質なビジュアルとサウンドでLDソフトを魅力たっぷりに再現するLVD-280。ハイコストパフォーマンスのコンパチブルLDプレーヤーです。

その美しい映像はプロ用の機器並み

4fsc 8ビット・デジタル・タイムベースコレクター

優れた水平解像度を得るためにLVD-280ではプロ用機器を始め、高級機に使われているデジタルTBC(タイムベースコレクター)を採用。ディスクから取り出した映像信号をいったん8ビットデジタルデータに変換し、メモリー。水晶発振子を使用して正確に時間軸を取り直し、バースト信号の4倍のコントロールスピードで信号の再同期化を制御しています。ディスクのそり・タワミや偏心などで発生した時間軸のゆれ(ジッター)を除去し、常に色にじみのない鮮明な映像クオリティを実現しました。

クラスを超えた高純度映像回路を採用

デジタルノイズキャンセル回路

再生信号に混ざっている不要ノイズを確実に除去。さらに画面に現れるプリシュートなどのリングングといった画像の輪郭をぼけさせる疎外要因を大幅に低減。

ディスクの傷や信号欠落によるメダカノイズを軽減

カラードロップアウト補償

ディスクの信号面に傷や汚れなどがあり、信号が読み取れない場合も、高精度のカラードロップアウト補償により、画面上のメダカノイズを軽減しています。

滑らかな自然リアルサウンドを再現

1ビットD/Aコンバーター

据え置き型CDプレーヤーと同等あるいはそれ以上の音質を求めて、微分直線性を極限まで追求したPWM方式の1ビットD/Aコンバーターを採用。左右チャンネル独自に設定した3次ノイズシュエーピングD/Aコンバーター変換方式に加え、8倍オーバーサンプリングデジタルフィルターを採用。滑らかなデジタル/アナログ変換が可能となりました。

CDのテープ録音時に便利な機能 CD/LDエディット

CDをカセットテープに録音する場合、録音に使用するテープの時間を入力すれば、テープの折り返して曲が途切れないように自動的に編集してくれます。また、LD録音(ビデオテープへの録音)の場合は、TOCのあるディスクに限り、指定時間内で編集できます。

COMPATIBLE LASERDISC PLAYER LVD-280

標準価格 55,000円(税別)
(多機能リモコン付属)



再生やサーチが思いのまま

さまざまな機能で操作性は抜群

- CX ON・OFキー/オートCXコードのないディスクに対応。CXノイズリダクションシステムをON・OFFできます。
 - サーチロック機能/マニュアルサーチキーを軽くサッと押すとサーチロック状態。普通にグッと押すとマニュアルサーチ状態となります。
 - インフォメーションON・OFF機能/ディスプレイに文字表示の有無を選べる。インフォメーションON・OFF機能を持たせました。背景色はブルー。
 - チャプター・トラックナンバーダイレクトサーチ機能/10キーの入力により、ダイレクトにチャプター(トラック)ナンバーをサーチ。好きな場面(曲)を簡単に呼び出せます。
 - スペース機能/カセットテープへのプログラムエディット時に曲間を4秒あけて再生。デッキの自動選曲を確実にします。
 - メモリーストップ機能/停止した場所から再生を開始する機能。パワーをOFFにして再度ONした場合も有効です。
 - イントロスキャン/各チャプター(トラック)の頭から約10秒間づつ次々と再生。
 - ランダム再生/各チャプター(トラック)を順不同で再生。
 - クリアスキャン機能/CLV(長時間ディスク)のマニュアルサーチ時に画像の乱れを軽減。
 - オートポーズ機能/オートポーズキーONにより、各チャプター終了後ポーズ状態になります。カラオケ時に便利。
 - オートオープン機能/設定時各チャプター終了後トレイが自動的にオープン
- LVD-280その他の特長** ■ケンウッド・オリジナル、高C/Nピックアップを搭載 ■ディスプレイスーパーインポーズ3段切り換え(通常モード/ON/OFF) ■メモリーストップ ■2系統音声・映像出力 ■イントロスキャン & ランダムプレイ ■フレームナンバー/タイム変換機能 ■FF/REWファンクションロックキー ■フルリモコン

[一般定格] ●形式/CD/CDV/LDプレーヤー ●読み取り方式/非接触光学式読み取り(半導体レーザー) ●信号方式/NTSC方式[ビデオ性能] ●水平解像度/425本 ●映像S/N比/50dB以上[オーディオ性能] ●D/Aコンバーター/1bit ●デジタルフィルター/8fs ●周波数特性/4Hz~20kHz(EIAJ) ●ダイナミックレンジ/92dB以上(EIAJ) ●S/N比/115dB以上(EIAJ) ●全高調波ひずみ率/0.003%以下(1kHz) ●ワウ&フラッター/測定限界以下(±0.001%W PEAK)(EIAJ) [電源部・その他] ●電源電圧・電源周波数/AC100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力(電気用品取締法に基づく表示)/24W ●最大外形寸法/440(幅)×128(高さ)×393(奥行)mm ●重量/7.1kg



ロードショーの興奮と感動が全身に蘇る。 最新映画館の迫力と臨場感を再現するKA-V7700の DSPロジック。

音響設備の優れた映画館並みのクオリティを 自宅で実現するAVセンター、KA-V7700。

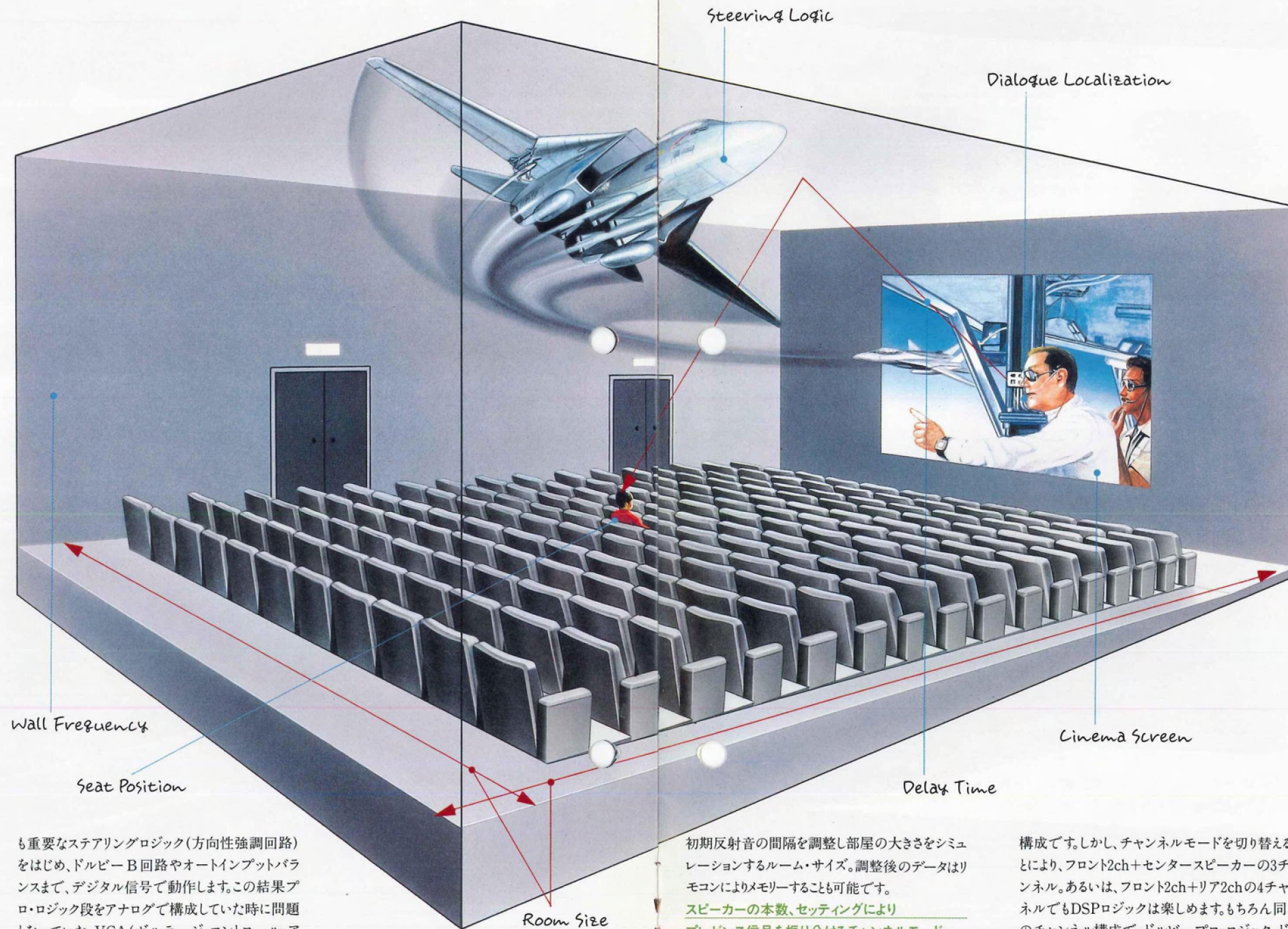
ビデオソフトやLDソフトのビジュアルソースではドルビーサラウンドの音響効果を活かし、音響デザインされたものが主流となってきました。映像では表現できないもの。カメラアングルの外側で観客が見ることのできない場所を想像させる、展開上どうしても欠かせない情報としての音。あるいは、心理描写としての音。これらの音響は一言前と比較すると、制作者によってより意図的に細部に渡ってデザインされています。例えば、イラスト上における飛行機の飛行軌道を表す音もソフトによってはしっかりと計算され作られています。画面と音は、前後左右斜め方向とリンクし、L・R2チャンネルのステレオ音声では表現しきれなかったリアルな移動感がドルビーサラウンドでは可能となります。つまりワンシーンワンシーン、映像で見える範囲以上の空間を音的にさまざまな手法を駆使して表現しているのです。だからこそ映画ファンは、自宅で制作者の意図を十分に感じながらソフトを鑑賞し尽くしたいと望んでいるのです。そこでKA-V7700はまず、高精度のドルビー・プロ・ロジック回路を組みました。その上でより積極的に鑑賞するために、映画館の雰囲気まで再生できるケンウッド独自のDSPロジックモードを搭載してAVシーンに登場しました。

映画館さながらの音響効果と雰囲気を再現 DSPロジック(方向性強調回路+DSP)

2種類の映画館のDSPモードにステアリングロジック(方向性強調回路)を加えて、映画館さながらの音場と音響効果でビデオソフト/LDソフトを楽しむ機能がDSPロジックです。DOLBY SURROUND IIのマークの入ったビデオソフト/LDソフトには、映画と同じドルビーサラウンド情報が録音されています。KA-V7700にはクオリティの高い映画館の音場MOVIE THEATER1と、やはりハイクオリティで反射音が大きい広めの映画館の音場MOVIE THEATER2の2種類の音場パターンを内蔵しました。方向性強調回路から出力された信号にDSPで初期反射音や残響音をつけ加えることにより、映画館での全身をつつまみ込まれるような迫力のある臨場感を楽しめます。これはもう、最新設備の整ったロードショー館で映画を観ているような感覚。シーンのひとつひとつのリアリティが違います。

新開発DSP LSIによるデジタル処理の ドルビープロ・ロジック・サラウンド

DSPロジックと同様、映画館の迫力、興奮を十二分に味わえるのがドルビープロ・ロジック・サラウンド。KA-V7700は新開発DSP LSIの採用によるデジタル処理のドルビープロ・ロジック・サラウンド・デコーダーを搭載しました。プロ・ロジックで最



も重要なステアリングロジック(方向性強調回路)をはじめ、ドルビーB回路やオートインプットバランスまで、デジタル信号で動作します。この結果プロ・ロジック段をアナログで構成していた時に問題となっていた、VCA(ボルテージ・コントロール・アンプ)のリニアリティ、アナログ部品の精度、回路が複雑化するという問題から解放され、セパレーション、SN比、ダイナミックレンジ、小信号時の音像定位などが大幅にクオリティアップしました。

専用DSP採用による5チャンネル構成の DSPプレゼンス回路

DSPロジック回路の基本となり、方向性強調回路(ステアリングロジック)と並び重要になってくるのがDSPプレゼンス回路のクオリティです。KA-V7700ではデジタル信号処理によって初期反射音と残響音をコントロールし、メイン信号との合成により音楽ソースの音質を損なうことなく、さまざまな音場空間創造が可能となりました。64fs4次ノイズシェーピング1ビットA/Dコンバーターでアナログ信号を

デジタル信号に高精度変換。専用DSP(デジタル・シグナル・プロセッサ)を使用して演算処理することにより高度なプレゼンスを実現します。内蔵の音場パターンは6種類です。

オリジナルの音場パターンが創れる DSPパラメーター

DSPロジック、あるいはDSPプレゼンスを楽しむときに、あらかじめメモリーされている音場ではなく、オリジナルの音場を創りたい。あるいは、部屋の音響特性上どうしても初期設定をいじりたい。そんな場合にはDSPパラメーターを調整することができます。ライブ感を調整するエフェクト・レベル。試聴の位置を前後に移動できるシート・ポジション。壁から反射する音をシミュレーションするウォール。

初期反射音の間隔を調整し部屋の大きさをシミュレーションするルーム・サイズ。調整後のデータはリモコンによりメモリーすることも可能です。

スピーカーの本数、セッティングにより プレゼンス信号を振り分けるチャンネルモード

DSPロジックモードの標準的な配置はフロント2ch+リア2ch+センタースピーカーの5チャンネル

内蔵のプレゼンスモードの種類と効果	
ARENA	客席数2500程度の興行きのあるワイヤード型大規模ホール
OPERA HOUSE	客席が何層にもなった円形の天井の高いホールの音場
JAZZ CLUB	天井が低く比較的狭い客席数200程度のライブハウスの音場
STADIUM	すり鉢状の3万人位を収容する野外の広大なスタジアムの音場
CATHEDRAL	天井が高く大聖堂の音場。長く続く残響音が特徴
MOVIE THEATER3	モノソースを拡がりのある音響特性で楽しむために用意したモード

DSPロジック2音場固定プログラム	
MOVIE THEATER1	ハイクオリティな映画試写室のイメージ
MOVIE THEATER2	大スクリーンを持つハイクオリティで反射音の多い大型映画館

構成です。しかし、チャンネルモードを切り替えることにより、フロント2ch+センタースピーカーの3チャンネル。あるいは、フロント2ch+リア2chの4チャンネルでもDSPロジックは楽しめます。もちろん同様のチャンネル構成で、ドルビープロ・ロジック、ドルビー3ステレオ、DSPプレゼンスの再生も可能です。また他に、フロント2チャンネルのみでDSPプレ

CONTROL PARAMETER	MODE	プレゼンスモード別DSPパラメーター調整一覧表	DSP-LOGIC	DSP	DOLBY PRO-LOGIC	DOLBY STEREO
			○	○	×	×
EFFECT LEVEL		初期反射音のレベル調整パラメーター。0-100まで5ステップ/21段階で値が大きい程ライブな音場になります。	○	○	×	×
SEAT POSITION		試聴位置(リスニングポイント)を前後にシミュレートするパラメーター。5-100まで5ステップで20段階調整します。	○	○	×	×
WALL (FREQ)		壁に反射する周波数をシミュレーション。1kHz-16kHzまで1kHzステップ/16段階で調整。周波数が高い程壁の音場になります。	○	○	×	×
ROOM SIZE		初期反射音の間隔を調整して、部屋の大きさをシミュレートするパラメーター。50/100/150/200の4段階調整。標準の広さを100とし0.5倍、1.5倍、2.0倍までの拡がりを演算しています。	○	○	×	×
DELAY TIME		残響成分の応答時間を調整します。0-80msまで1msステップで調整(プロ・ロジック時は15-30ms)。	○	×	○	×
CHANNEL MODE		動作させるスピーカーの本数を設定することでプレゼンス信号成分をそれぞれのスピーカーに振り分けることができます。スピーカーの設置条件や効果等のイメージに合わせて選択してください。	○	○	×	×
CINEMA SCREEN		Cスクリーン減衰を考慮してあるソフトの中高域の持ち上げを、フラット化することできるパラメーター。OFF/1/2/3の4段階で3/5/7kHzのカットオフ周波数で-6dB/OCTのハイカットフィルターになります。	○	○	○	○

ゼンズが楽しめるポジションもついています。 より効果的なサラウンド効果を得るための センターモード

センタースピーカーの形態や有り無しによって選べるセンターモード。小型センタースピーカーを接続したときのノーマル。中型以上のセンタースピーカーを接続したときのワイド。センタースピーカーがなくても、中央の定位が崩れないように信号処理しドルビーサラウンドが楽しめるファントムの3ポジション。センタースピーカーが中型か小型なのか迷う場合は試聴により判断、選択してください。

DSPロジック、ドルビープロ・ロジックで 調整可能なディレイ・タイム

音場空間をリアルに再現したり、ドルビープロ・ロジックの効果をも十二分に味わうには、部屋の環境やスピーカーのセッティング状況に応じてディレイ・タイム(遅延時間)の調整を行う必要が有ります。特にドルビープロ・ロジックはフロントスピーカー・リアスピーカー間の中間点にリスナーが位置した場合に20msという厳格な基準が設けられており、実際の使用場合でその誤差を調整しなければなりません。ディレイタイム調整は1msごとの設定になっておりますので、リスニングポイントのずれを、約30cmで修正することが可能になっております。

高音が強調されすぎたソフトを 再生するときのためのシネマ・スクリーン

映画ソフトを再生すると、ときに高音が強調されたものがあります。これは、ドルビーサラウンドのソフトは劇場でのスピーカー再生を想定し、スクリーンの裏側に配置されるL/C/Rチャンネルの高域フィルター(減衰)効果を考慮して高域成分を持ち上げた録音特性を持っているからです。このようなソフトを再生する場合には、リモコン操作でシネマ・スクリーンを選びます。シネマ・スクリーン機能は高域が強調された録音特性を補正。それぞれのソフトやスピーカーのキャラクターに合わせて、3段階のフィルター特性が選択できます。

圧倒的なコストパフォーマンスの良さを誇る 未来形のニューAVアンプ。

5ch構成によりリアルな音場を再現するDSPロジック回路、ドルビープロ・ロジック、DSPプレゼンス。
センタースピーカーを追加した3ch構成のドルビー3ステレオ。
この4つのサラウンドモードをフルデジタル処理で再現。
ハイクオリティな音でリアルな音場を実現した、
ハイクストパフォーマンスのAVアンプ、KA-V7700。

AV INTEGRATED AMPLIFIER KA-V7700

標準価格 89,800円 (税別)
(大容量記憶リモコン付属)



AVも基本は高音質

ハイクオリティ設計の5chアンプ

AVセンターの機能はオーディオアンプとしての高音質があくまでも基本となります。KA-V7700は本格的なコンポ設計のハイクオリティアンプを搭載。サラウンドモードではフロント出力105W×2 (EIAJ 6Ω)、デュアルセンター対応のセンター出力105W (EIAJ 6Ω)、リア出力35W×2 (EIAJ 6Ω)。ステレオモードでは60W×2 (20~20,000Hz, 0.08%, 6Ω)の全5chディスプレイアンプ。その電源部には大型トランスによる強力電源回路、そして大容量ブロックコンを採用。

新開発DSP LSI採用によるフルデジタル処理

ドルビープロ・ロジックサラウンド・デコーダー搭載

ドルビープロ・ロジック/3ステレオ/DSPプレゼンス/DSPロジックの4プレゼンスモードを搭載したKA-V7700。そのドルビープロ・ロジックサラウンドデコーダーには新開発のDSP LSIを採用。このデコーダーにより、オートインプットバランス回路やドルビーB回路等がフルデジタル処理され、ダイナミックレンジ、クロストーク、SN比が大幅に向上しました。

信号の相互干渉を抑えた

ロジカルフローコンストラクション

AVアンプはオーディオ回路のほかに、ビデオ回路、デジタル回路が搭載されているために内部で複雑な干渉が起りやすくなります。KA-V7700では内部構造を徹底的に見直し、PCB分離構造、電源トランス巻線分離、マイコン・アースの完全分離等を実施し、各ステージ間の信号干渉をシャットアウトしています。

プレゼンス再生に必要な情報を記憶する

サラウンド・インフォメーションメモリー機能

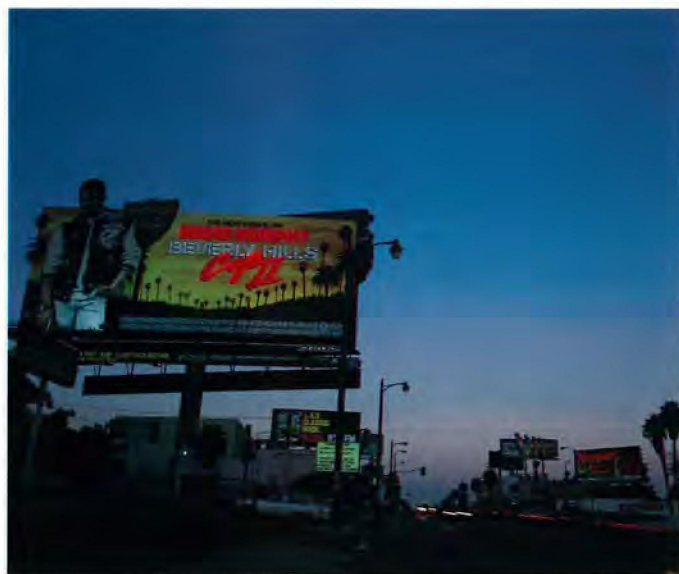
ドルビープロ・ロジック/DSPプレゼンス/DSPロジックのモードを始め、チャンネルレベル/DSPパラメーター等、サラウンド/DSPプレゼンス再生に必要な情報をすべて記憶できる機能です。メモリーは8系統が可能。ネーミング登録すれば一覧表で確認できます。

KA-V7700その他の特長 ■ DSPロジックモード ■ CINEMA SCREEN ハイカットフィルター ■ オーディオ入力6系統、AV入力6系統 (S端子4系統) ■ 映像系には水平解像度900本以上 (12MHz, -3dB) の伝送性能を誇る広帯域ビデオアンプを搭載 ■ 独立チャンネルモードキーによりスピーカーのセッティングや好みに合わせて選択が可能。スピーカーモードはフロント2CH、フロント+センター3CH、フロント+リア4CH、フロント+センター+リア5CHの全4モード ■ 高性能なデジタル処理を可能にした64Fs4次ノイズシェーピング1Bit A/Dコンバーター採用 ■ 本体2つのロータリーエンコーダーによりシンプルデザイン、多機能、操作性の向上を実現 ■ 別々に録画が可能なVIDEO独立専用RECセレクター ■ モデル入力プリセット機能 (MAX8文字) ■ オーディオインジェクション機能 ■ ソースダイレクトスイッチ ■ プリアウト端子をフロント/センター/リア用に装備 ■ スーパーウーファー用モノアウト端子 ■ マルチコントローラー機能付記憶リモコン付属、72キータイプ



■ 総合特性 ● 定格出力 STEREO時 60W+60W (20Hz~20kHz 0.08% 6Ω) ● 実用最大出力 SURROUND時 FRONT 105W+105W (EIAJ 6Ω), CENTER 105W (EIAJ 6Ω), REAR 35W+35W (EIAJ 6Ω) ● 全高調波歪み率 0.08% (CD: 20Hz~20kHz, 90W) ● 周波数特性 (CD) 5Hz~100kHz+0dB -3dB ● SN比 PHONO (MM) / 79dB (EIAJ), 78dB (入力ショート) CD, TUNER, AUX, TAPE / 84dB (EIAJ), 100dB (入力ショート) ● 入力感度およびインピーダンス PHONO (MM) / 2.5mV / 47kΩ CD, TUNER, AUX, TAPE / 200mV / 47kΩ ● トーンコントロール BASS / ±10dB (100Hz) TREBLE / ±10dB (10kHz) ● 電源電圧 AC100, 50/60Hz ● 消費電力 220W ● 最大外形寸法 / 440 (幅) × 162 (高さ) × 432 (奥行) mm ● 重量 13.4kg ● ビデオ部 ● 入力感度およびインピーダンス / 1Vp-p / 75Ω unbalanced S端子 / 色信号 0.286Vp-p / 75Ω unbalanced ● 出力レベルおよびインピーダンス / 75Vp-p / 75Ω unbalanced S端子 / 色信号 0.286Vp-p / 75Ω unbalanced ● ワイヤレスリモートコントロール / RC-V7700





●お買上げは信用ある当店で

●ドルビーと   マークはドルビー研究所の登録商標です。
KA-V7700はドルビー研究所のライセンスに基づき製造された製品です。

株式会社ケンウッド(〒150)東京都渋谷区道玄坂1-14-6 ●丸の内ショールーム 東京都千代田区丸の内3の4の1(新国際ビル) ☎(03)3213-8775~6 ●カタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの加盟特約店にご相談ください。
もし販売店でおわかりにならないときは、ケンウッドお客さま相談室へ 東京 ☎(03)3477-5335/大阪 ☎(06)357-5335 ●定格・意匠は改善のため、予告なく変更することがあります。●AVアンプの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年、LDプレーヤーは6年です。●保証書は所定事項の記入の有無をご確認のうえ、お受けください。

本カタログに掲載しております全商品の価格には消費税は含まれておりませんのでご購入の際、消費税額をお支払いください。

KENWOOD CORPORATION

●このカタログに掲載した製品写真は撮影上および印刷上の条件により、実際の色と異なる場合があります。HAA-AV006 発行年月日：1994年9月25日(Q30)初版